アウトカム指標に基づく取り組み

環境

11 夜間騒音要請限度達成率

■夜間騒音要請限度達成率

現況値と目標値

現況[H15末]	目標[H16]	目標[H19]
54 %	55 %	56 %

現況

目標

夜間騒音が要請限度を超えている区間をなくすため、この指標を採用しました。

現況と課題分析

広島県内の国の管理する国道においては、夜間要請限度（70dB）を達成している区間は全体の約5割です。特に国道2号や国道54号においては交通量が多く、長い区間に渡って超過しており、沿道住民の生活に直接つながることから早急な対策が求められています。

▶ 生活騒音と騒音レベル

施策・事業の選定

夜間の騒音対策としては、遮音壁の設置や舗装更新時期における低騒音舗装、バイパス整備による現在供用中道路の交通量の削減等が考えられます。道路構造や、沿道土地利用、交通特性から施策の選定を行い、夜間騒音の改善を図ります。

▲遮音壁（西広島バイパス）設置のイメージ

▲ 国の管理する国道の夜間騒音対策

道路行政の改革

アウトカム指標に基づく取り組み

12 アダプトプログラム参加団体

■アダプトプログラム参加団体数

現況値と目標値

現況［H15末］		目標［H16］		目標［H19］
151 団体	➡	160 団体	➡	230 団体以上

現 況

目 標

道路管理への住民参加を促進するため、
この指標を採用しました。

現況と課題分析

平成15年度においては、広島県内で151の団体がアダプトプログラムに参加しており、地域道路の清掃、美化活動を行っています。

▼ アダプトプログラム参加団体とその位置

私たちにとって重要な公共空間である道路、公園、河川等の公共施設の美化及び保全のため、皆さんに道路等の里親となっていただき、住民参加により管理する制度をアダプト・プログラム（里親制度）といいます。

▲青河福寿会（一般国道54号）

▼はなみずきの会（一般国道31号）

▲国際ソロプチミストローズ福山（一般国道2号）

▲たけの子会（南方竹原線）

施策・事業の選定

広島県内において今後も、道路の清掃・美化活動をしていただく地域住民及び地元企業等を募集し、参加団体数を増やすことで、道路行政の改革のひとつである、市民参画を推進していきます